

笠間市消防団第25分団が優勝！

10月1日(日)に行われた茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会で、市を代表して出場した第25分団(南友部地区)が、接戦を制して優勝に輝きました！

消防ポンプ車を適切に操作し、すばやく放水で的を射るこの競技。正確な動き、服装の乱れがないかなど、規律とスピードが勝負の分かれ道となります。

総合得点では、小美玉市と同点で並びましたが、スピードで笠間市が僅差で逃げ切り勝利を収めました。また、最優秀選手として市から、深谷雄太さん(1番員)と深谷尚人さん(4番員)が選ばれました。



優勝した第25分団員とOB後援会の皆さん



4年前に表敬した2人。当時、2人の夢はプロゴルファー

笠間市出身プロゴルファー 畑岡奈紗さんが連覇・ 金澤志奈さんがプロ初優勝

プロゴルファー畑岡奈紗選手が、千葉県我孫子GCで開催された「第50回日本女子オープンゴルフ選手権競技」で2位に8打差をつけて圧勝し2連覇を達成しました。

この記録は、プロゴルフ界のレジェンド樋口久子さん以来となる40年振りの大記録で、畑岡さんはこの優勝で2週連続優勝となりました。

市役所本庁舎に設けたパブリックビューイングには、たくさんの市民が参集し勝利を見守り、喜びを分かち合いました。

また、金澤志奈さんが、岡山県東児が丘マリンヒルズGCで開催された国内女子ゴルフ「山陽新聞レディースカップ」で、2位に2打差の8アンダーでプロ初優勝を飾りました。

金澤さんは、今年7月のプロテストに合格したばかりで、笠間市出身の選手の活躍が目覚ましく、ゴルフのまちづくりに弾みがつきます。

スポーツファイル

第4回 市町村選抜ソフトボール大会

9月18日(月)

北茨城市雨情の里スポーツ広場

準優勝 柿橋ソフトボールクラブ



選手の皆さん

スポーツ吹矢で県知事賞に輝く



県知事賞に輝いた川堀さん

9月13日(水)、第12回スポーツ吹矢茨城県大会が石岡市運動公園体育館で開催され、笠間ひよこ支部長の川堀信子さんが10m女性の部で最高得点を記録し、見事県知事賞に輝きました。

川堀さんは「この競技は腹式呼吸をベースにした誰にでも手軽にできるスポーツです。健康増進にもつながるので、多くの方に知ってもらい、地域の方々の健康に少しでも貢献できれば」と話していました。

まちの話題

戦没者追悼式を挙行

戦後72年を迎え、あらためて先の大戦における本市関係者1,700余名の御霊に追悼の誠を捧げようと、10月7日(土)、笠間公民館大ホールで戦没者追悼式が厳かに挙行され、ご遺族に対し深い敬意を表すとともに、市民挙げて恒久平和を祈念しました。

式典では、市長の式辞、来賓の方からの追悼の辞に続き、ご遺族をはじめ市民参列者約260名が献花を行いました。



式典の様子



鈴木桂治さんを招いてのテープカット

笠間中学校武道場が完成

笠間中学校の武道場が完成し9月19日(火)、竣工式が行われました。完成した武道場は、鉄筋造平屋建て。柔剣道場各1面があります。

竣工式では、2004年アテネ五輪柔道100キロ超級で金メダルに輝いた、国土舘大学准教授の鈴木桂治さんによる記念講演「夢に向かって努力する大切さ」が行われ、中学生との意見交換を行いました。

「RUN伴(ランとも)」で心をひとつに

RUN伴は、認知症の人や家族、支援者、一般の人が少しずつリレーをしながら一つのタスクをつなぎゴールを目指すイベントです。今年で7回目を迎えるRUN伴は、日本全国のまちをオレンジ色「認知症の人にやさしいまちのイメージカラー」に染めていくことを目指し、日本全国で開催されています。

9月16日に笠間市内でもRUN伴が開催されました。当日は、多くの方が応援にかけつけ、イベントを盛り上げました。今後も認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指し、普及啓発に取り組んでいきます。

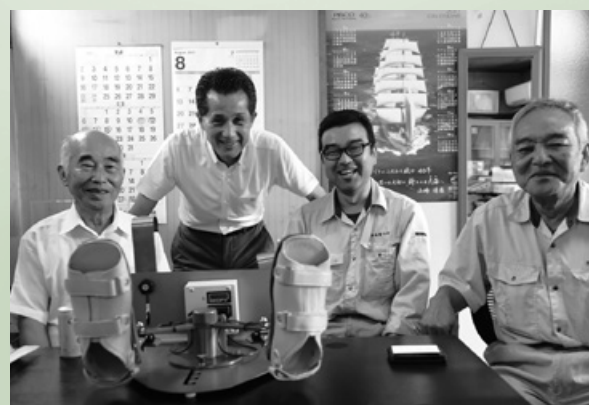


ランナーと応援者の皆さん

血栓症予防に有効な下肢運動器を開発

根本製作所(橋爪、従業員7人)が、血栓症予防に有効な下肢運動器を筑波大学と連携して開発したことを受け、山口市長が訪問しました。

下肢運動器は、ベッドに横になったままで足の運動ができる画期的なもので、立ち上がることが難しい状態であっても、足を動かすことで血栓症の予防につながるとされています。医療機器としての臨床試験もクリアしており、今後は市販化に向けてデザインを含めて調整を行っていくとのこと。



根本製作所の皆さんと山口市長

市長は、「市内には優れた技術を持った企業がたくさんありますが、後継者がいないため、廃業するケースもあります。企業も笠間の財産として守っていきたい」と語りました。